

SSKO

社会福祉法人 はらからの家福祉会

われら同胞

NO.47



「みんなちがってみんないい」作：Little Cony

☆☆☆ 目次 ☆☆☆

- 2 p 巻頭言
- 3 p 財産目録
- 4 p 資金収支報告
- 5 p さつき共同作業所・東元町商店会合同日帰り旅行
- 6 p 賛助会コーナー

情況として

「障害者差別解消法」施行4か月目の衝撃

はらからの家福祉会理事／総合施設長

伊澤雄一

今夏、日本を襲った強い衝撃

7月26日未明に起きた障害者施設襲撃、大量殺人事件は、わが国犯罪史においても極めて特異な凶行でした。お亡くなりになった方々、傷ついた方々に謹んで哀悼の意とともにお見舞い申し上げます。

障害者は世の中のためにならぬ「存在」という極端な優生思想と差別思考をもつ犯人は、抵抗のできない人たちの深い眠りの時を狙いました。その卑劣さと残酷さを断じて許すことなく、真に厳正な対応を求めます。

また施設での職員経験を有する人物が、なぜこのような、ナチスドイツを彷彿とさせる危険思想に染まっていったのか、事実関係の究明とともに、その思想形成の過程をとらえ、いわゆる「社会の病魔」に迫ってほしいと思います。

事件発生の直後から、障害関係団体の多くは相次いで声明を発し、総じて命の尊厳に対する重大な犯罪行為に怒りを表明するとともに、障害者を対象とした「ヘイトクライム 憎悪犯罪」への反意を強く表明、そして障害を負う人々への励ましを盛り込みました。

事態へのとらえと不安、そして疑問
障害者施設襲撃、大量殺人」という前代未聞の出来事は、「一方で障害者がターゲットとなった「被害性」と、他方、犯人の精神科措置入院 公権力による強制入院」の経過をとらえて、精神障害者の「加害性」という側面ももちながら、各種報道もこの両方向からの論説を発しています。このことにより精神障害者は危険とする風潮が増幅することへの不安が募ります。本件に対する政府の見解が、「措置入院制度の見直し」に大きく振れており、特別な検討チー

ムをつくり、仕組みづくり 監視強化)に躍起になっていきます。それにより精神障害者への新たな規制が形作られる可能性があり、また、そのことに影響を受ける世論に、強い危機感を禁じえません。
そして本件のこの間の報道に触れる中で、いくつもの疑問が沸いてきます。事態の精査の過程でもあり、めったなことでは言えないまでも：、犯行予告を含め、犯人の周到で緻密な計画性、整然とした行為行動、行為後の出頭含めた段取りなど、およびその心の病を負う人の所作とは考えにくいものです。犯人は、異常ではあるが精神病ではなく、極端な差別思想に染まったテロリスト」という、複数の学者の論説が妥当と考えます。従って、司法の対応以前に精神保健福祉法による「措置入院」という対処への疑問はぬぐえませんが、異常・危険思想に対して精神医療を用いたことへの不適合性を覚えます。従って先の政府が進めている検討は的を得ていないと感じる次第です。

国のあり方への危機感
今般ウ エブ上において、犯人の行為を称賛する声が少なからず寄せ

られているという事実があるようです。これはいったいどうとらえればよいのでしょうか。

世の中の全体の空気感が、効率主義と成果主義にまみれ、社会経済に沿う、沿わない」が評価を分け、具体的には生活保護受給者への冷やかな視線や、貧困問題の放置、マイノリティーへのヘイトスピーチなど々々、なにかおかしな方向に向いている感じがしてなりません。翻ってこれは、先達が築いてきたわが国の社会保障・社会福祉を基礎とした国作り 国民皆が生活を支え合う)を揺るがす現象にも見え、それゆえ強い危機感を覚えます。まさにあらためて国のあり方を明示すべき時、そんな思いが募るこの頃です。

そういう時だからこそ、マイノリティと闘い、すべての人の命を重んじ、社会的弱者や障害者を持った人たちを、この国は護る」そういう宣言をしかるべき立場の人から力強く発してもらいたいと思います。

障害者差別解消法」が施行されて間もないこの時期だからこそ、より一層強く思うのです。

社会福祉法人 はらからの家福祉会

平成27年度決算報告

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

単位:円

資金収支計算書			
勘定科目		法人合計	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	4,859,308
		障害福祉サービス事業収入	165,610,926
		借入金利息補助金収入	171,878
		経常経費寄附金収入	1,355,847
		受取利息配当金収入	15,140
		その他の収入	5,495,612
		事業活動収入計(1)	177,508,711
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,514,227
	支出	人件費支出	107,324,074
		事業費支出	4,159,688
		事務費支出	35,548,112
		就労支援事業支出	4,790,732
		支払利息支出	171,878
		その他の支出	0
事業活動支出計(2)		151,994,484	
施設整備等による収支		収入	施設整備等補助金収入
		施設整備等寄附金収入	150,000
		固定資産売却収入	0
		その他の施設整備等による収入	57,000
		施設整備等収入計(4)	8,900,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	2,140,000
		固定資産取得支出	10,309,000
		その他の施設整備等による支出	0
		施設整備等支出計(5)	12,449,000
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,549,000
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	3,246,144
		拠点区分間繰入金収入	0
		その他の活動による収入	1,040,000
		その他の活動収入計(7)	4,286,144
	支出	積立資産支出	3,254,400
		拠点区分間繰入金支出	0
		その他の活動による支出	1,065,644
		その他の活動支出計(8)	4,320,044
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 33,900
		予備費支出(10)	0
		当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	21,931,327
		前期末支払資金残高(12)	67,099,918
		当期末支払資金残高(11)+(12)	89,031,245

事業活動収支計算書			
勘定科目		法人合計	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	4,859,308
		障害福祉サービス事業収益	165,610,926
		経常経費寄附金収益	1,355,847
		その他の収益	5,374,328
		サービス活動収益計(1)	177,200,409
		費用	人件費
		事業費	4,159,688
		事務費	35,645,446
		就労支援事業費用	4,859,308
		減価償却費	4,408,690
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 2,305,734
		サービス活動費用計(2)	154,935,339
		サービス活動増減差額(3=1-2)	22,265,070
	サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益
受取利息配当金収益			15,140
その他のサービス活動外収益			121,284
		サービス活動外収益計(4)	308,302
費用		支払利息	171,878
		その他のサービス活動外費用	0
	サービス活動外費用計(5)	171,878	
	サービス活動外増減差額(6=4-5)	136,424	
	経常増減差額(7=3+6)	22,401,494	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	8,693,000
		施設整備等寄附金収益	150,000
		固定資産売却益	0
		特別収益計(8)	8,843,000
	費用	基本金組入額	150,000
		固定資産売却損・処分損	2,006
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0
		国庫補助金等特別積立額	8,693,000
		その他の特別損失	0
		特別費用計(9)	8,845,006
	特別増減差額(10=8-9)	△ 2,006	
	当期活動増減差額(11=7+10)	22,399,488	
	前期繰越活動増減差額(12)	69,942,539	
	当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	92,342,027	
	その他の積立金取崩額(14)	2,000,000	
	その他の積立金積立額(15)	1,000,000	
	次期繰越活動増減差額(16=13+14-15)	93,342,027	

*紙面上、当期合計のみ表示

*紙面上、当期合計のみ表示

5月20日開催された評議員会・理事会において、平成27年度決算が承認法人全体の決算書（財務3表）をお知らせ致します。
当日は丹野監事から監査報告があり、承認されています。

平成28年3月31日 現在

社会福祉法人 はらからの家福祉会

単位：円

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	90,492,872	68,585,305	21,907,567	流動負債	9,444,268	9,644,165	△ 199,897
現金預金	63,840,734	42,107,312	21,733,422	事業未払金	414,638	289,680	124,958
事業未収金	23,221,087	23,354,058	△ 132,971	1年以内返済予定 設備資金借入金	2,140,000	2,140,000	0
未収補助金	2,720,000	2,720,000	0	未払費用	827,869	1,022,885	△ 195,016
未収金	12,000	0	12,000	職員預り金	60,194	0	60,194
前払費用	699,051	403,935	295,116	賞与引当金	6,001,567	6,191,600	△ 190,033
固定資産	155,628,917	149,937,171	5,691,746	固定負債	16,774,556	17,912,100	△ 1,137,544
基本財産	117,362,292	112,729,861	4,632,431	設備資金借入金	3,340,000	5,480,000	△ 2,140,000
土地	60,312,050	60,312,050	0	退職給付引当金	10,580,200	9,552,100	1,028,100
建物	57,050,242	52,417,811	4,632,431	長期預り金	2,854,356	2,880,000	△ 25,644
その他の固定資産	38,266,625	37,207,310	1,059,315	負債の部合計	26,218,824	27,556,265	△ 1,337,441
建物	4,051,692	3,046,174	1,005,518	純資産の部			
構築物	1	87,449	△ 87,448	基本金	40,140,959	39,990,959	150,000
機械及び装置	0	0	0				
車両運搬具	1,729,821	2,564,270	△ 834,449	国庫補助金等特別積立金	73,219,979	66,832,713	6,387,266
器具及び備品	1,876,888	807,892	1,068,996				
権利	8,000	10,000	△ 2,000	その他の積立金	13,200,000	14,200,000	△ 1,000,000
退職給付引当資産	10,580,200	9,552,100	1,028,100	工賃変動積立金	300,000	300,000	0
長期預り金積立資産	2,854,356	2,880,000	△ 25,644	設備等整備積立金	900,000	900,000	0
工賃変動積立資産	300,000	300,000	0	施設・設備整備費等積立資産	12,000,000	13,000,000	△ 1,000,000
設備等整備積立資産	900,000	900,000	0				
施設・設備整備費等積立資産	12,000,000	13,000,000	△ 1,000,000	次期繰越活動増減差額	93,342,027	69,942,539	23,399,488
差入保証金	3,930,023	3,940,343	△ 10,320	(うち当期活動増減差額)	(22,399,488)	(14,931,266)	(7,468,222)
長期前払費用	25,644	109,082	△ 83,438				
その他の固定資産	10,000	10,000	0	純資産の部合計	219,902,965	190,966,211	28,936,754
資産の部合計	246,121,789	218,522,476	27,599,313	負債及び純資産の部合計	246,121,789	218,522,476	27,599,313



さつき共同作業所・東元町商店会

合同日帰りバス旅行ご報告♪(*´▽`*)/



毎年恒例、東元町商店会の方と群馬方面に旅行に行ってきました！
赤城クローネンベルク、群馬フラワーパーク、ガトーフェスタハラダの工場見学と盛りだくさん。
3回目の商店会旅行となり顔なじみも増え、また今年は、社会福祉法人 AnnBee の皆さんも一緒
に行き、にぎやかな旅行となりました。



ソーセージ作り
体験をしました！

ランチバイキング♪
ソーセージにスイーツに
カレーやパンなど
盛り沢山。



大
集
合
！



楽しい旅行
でした！



ラスクのお土産
購入中♪

アルパカの
バニラキャラメルちゃんと
撮影♪



はらからの家福社会賛助会コーナー

はらからの家福社会賛助会は、社会福祉法人はらからの家福社会の運営の維持・発展のために支援・協力することを目的として、主に財政的支援・協力の活動を行っています。

当会の趣旨にご賛同いただける方の入会をお待ちしております。会費は年間1口2千円からで何口でも可能です。会員の皆様には「われら同胞(本誌)」を送付しているほか、年に一度懇談会を開催し、会計報告・活動報告を行っております。皆様の会費は毎年取りまとめてはらからの家福社会に寄付させていただいております。

入会を希望される方は、下記口座に会費をお振込ください(同封の振込用紙も使えます。)

郵便振替口座番号
00180-8-130179
加入者名：はらからの家福社会賛助会

会費を納入いただいた方の名前を本誌に掲載させていただいております。

匿名希望の方はその旨通信欄にお書きください。

<平成28年度4月から7月の間に賛助会費をご納入頂いた皆様(順不同 敬称略)>

赤石 弘子 上柳 喜一 大谷 泰造 小川 好秀 金子 鮎子 熊谷 寿子 小峯 尚三 小宮 弘隆
近藤 節朗 坂田 晴弘 佐藤 佳子 高見 法孝 高山 俊子 丹野 章子 中村 典男 萩原 久丸
服部 洋三 原田 敬子 藤田 英親 三浦 香織 峯岸 桂一 宮内 禮子 宮城 伸子 森田 忠男
森 美知子 山岸 琴美 山内 慈水 山田 正則 吉田 ユキ 窪田 恭 高田 守 藤田 綾
河崎 弘太郎 末盛 三枝子 栗原 ミチ子 暉峻 由紀子 野々瀬 悟子 服部 百合子 藤野 利太郎
有) 興洋エステート レタスの会 立川聖パトリック教会 オザキエンタープライズ(株)
にしの木クリニック 長谷川病院 タツミ建設株式会社 ケアセンターやわらぎ
東京ヤクルト販売(株) 瑞穂事業所 匿名4名

はらからの家福社会賛助会懇談会開催のお知らせ

日時 平成28年10月21日(金)

午後4時~5時半

会場 ピア国分寺 1階 交流室

国分寺市南町3-4-4

今年度の賛助会懇談会を上記日程において開催することになりました。この間のはらからの家福社会の諸活動を把握し、賛助と共に意見を寄せる機会とするため、前任の窪田代表に替わりました、わたくし朝倉が、懇談会の開催のご案内をいたします。平日の夕刻、ご多忙中とは存じますが、万章お繰り合わせのうえご出席のほど、なにとぞよろしくお願い致します。

はらからの家福社会賛助会

代表 朝倉 さく

はらからの家福社会

第30回 精神保健福祉講座のご案内

テーマ：精神保健医療福祉の今日と課題に向かう視点と姿勢

講演：伊藤順一郎氏(メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ院長)

須長靖夫氏(国分寺あゆみ会役員)

実践報告：小澤壽江氏(都立多摩総合精神保健福祉センター広報援助課アウトリーチ担当)

日時：平成28年11月27日(日)

13時30分~16時30分

会場：国分寺Lホール(国分寺駅ビル8階)

定員：200名

参加費：無料

【編集人】

社会福祉法人はらからの家福社会

〒185-0021

東京都国分寺市南町3-4-4

TEL 042-323-5637

URL <http://harakaranoie.com/>

【発行人】

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072

東京都世田谷区祖師谷3-1-17-102

【定価】¥120

<編集後記>

焼き芋や栗の美味しい季節となりました。秋をじゅうぶんに楽しみたいですね。



編集委員一同